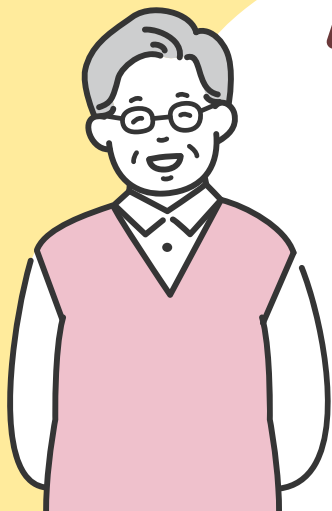
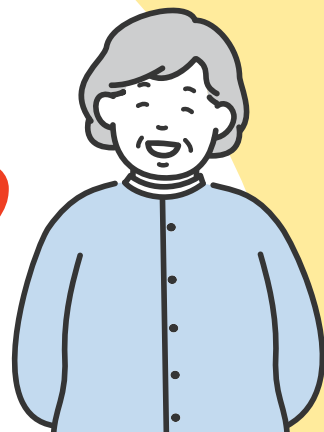


杉並区医師会 区民向け講演会

入場  
無料



# これからの 認知症との 付き合い方



そもそも認知症とは「さまざまな病気により、脳の神経細胞の働きが徐々に変化し、記憶や判断力などの認知機能が低下して、社会生活に支障が生じた状態」のことです（政府広報オンラインより引用）。「認知症になったら、何もできなくなる」と思い込んでしまい、家族や自分自身が認知症になることを怖がっている人も少なくありません。しかし、「新しい認知症観」では必ずしもそうではありません。認知症の専門家に、医療的な治療のことだけでなく、「予防」「共生社会」「新しい認知症観」についても、わかりやすくお話して戴きます。

日時

令和8年

3月28日(土)

午後3時から午後4時まで  
開場時刻：午後2時30分

講師

浴風会病院  
認知症疾患医療センター  
センター長

古田伸夫先生

会場

杉並区医師会館  
3階 講堂

(東京都杉並区阿佐谷南3-48-8)

定員

100名 ※先着順

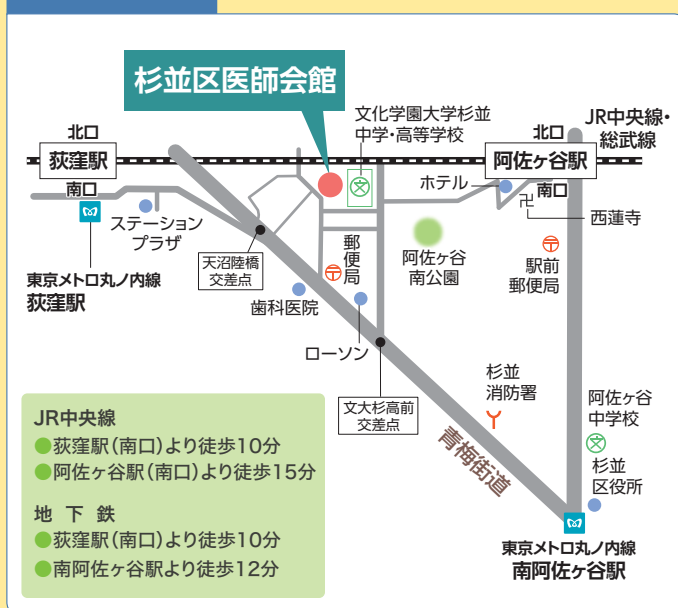
申込

事前申込不要  
開場時刻以降、先着順で入場。定員100名を  
超えた時点で入場締切

主催 杉並区医師会地域医療部

後援 杉並区

会場案内図



連絡先

杉並区医師会事務局

03-3392-4114

平日9時～17時